



校長室から

一歩踏み出す

校長 久家 彰夫

6月7日、今年もアメリカはデンバーからの高校生26名が根獅子に訪れました。ここでの体験は評判がよいそうで、今年は昨年より1日長い3泊4日の滞在となり、高総体が終わった代休日の9日、本校1、2年生女子9名が交流に参加しました。

一緒にシーカヤックに乗ったり写真を撮ったりした後、地域の方が準備された流しそうめんやおにぎりをいただきました。相手も半数ほどは日本語を学んでいるとはいえ、会話の中心は英語で、最初話しかけるのは勇気のいることでしたが、同世代のため身振り手振りを交えてすぐにうち解けることができましたようです。

初めての、ましてや言葉が通じない外国の人との交流は多くの人にとって緊張と不安でストレスを伴います。生徒の感想は皆、楽しかった、よい体験ができた、というものでした。不安ながらも自ら参加した行事を乗り越えた充実感がそう言わせるのでしょう。英語が話せることのすばらしさを実感し、英語学習への

意欲も高まったようでした。

平戸市が主催して4年目を迎えるオランダとの交流事業にも今年は3名の生徒が希望してくれました。それぞれの国でホームステイしながら地域で様々な体験をしたり、高校の授業に参加して、お互いの文化を知り交流を深めていくこの事業は、生徒の思いだけでなく、保護者の理解と協力がないと実現しません。ここでも共通語は英語です。

昨年の平戸の最終日、オランダでの再会を楽しみに別れを惜しむ文化センターの光景は、生徒はもとよりホストファミリーにとっても得るものの大きさを感じさせました。

1年次に学ぶ「産業社会と人間」の中に「自分を知る」がありますが、「自分」は育てていくものです。自分が成長すれば、自分の未来も広がります。成長のチャンスは身近にたくさんありますが、それをつかむためには一歩踏み出す勇気が必要です。

留学生との交流

6月9日（火）に根獅子の浜海水浴場にて、アメリカはコロラド州デンバーにあるベア・クリーク高校の生徒との交流事業が行われました。平戸高校の生徒は9名が参加し、ベア・クリーク高校の生徒と会話をしたり、カヌーに乗ったりして楽しい時間を過ごしました。



英語を完璧に理解することはできませんでしたが、外国人と話すいい機会だったと思います。「もっと英語を勉強していく」という目標が出来ました。本当に楽しく活動が出来ました。
(1年女子)

出発するときは不安と緊張ばかりでした。でもデンバーの高校生と話すうちにだんだん緊張がなくなっていました。デンバーの人が英語で話す内容はまったく分からなかったけど、理解できたらもっと楽しいだろうなと思います。(2年女子)



長崎県高等学校総合体育大会結果

6月5日（金）の開会式に始まり、県内各地で長崎県高等学校総合体育大会が開催されました。平戸高校の選手は、これまでの練習の成果を発揮し、全力で試合に臨みました。また、応援の生徒も各会場へ行き、熱のこもった声援を送りました。

平戸高校の試合結果は、次のとおりです。

サッカー部

1回戦 対 長崎鶴洋 0-0
(PK 3-4)

バスケットボール部（男子）

1回戦 対 五島海陽 52-79

バレーボール部

1回戦 対 鎮西学院 0-2

ソフトテニス部

<団体戦>

2回戦 対 長崎玉成 1-2

<個人戦>

烏山奈波・田澤日向子ペア ベスト6 4

松本彩・真辺由麻ペア //

米倉千賀・藤澤舞ペア 3回戦敗退

小楠聖羅・池田帆南海ペア 2回戦 //

久保沙織理・柳田瑞穂ペア 2回戦 //

剣道部

元山航輔 2回戦敗退

森永道也 1回戦 //



地域清掃活動

6月7日（日）、地域清掃活動を行いました。この日は高総体期間中のため、選手以外の生徒が参加して、平戸高校周辺のゴミを拾って歩きました。



7・8月の主な行事予定

7月

4日(土) プロムナードコンサート
(17:00～ ふれあいセンター)

7日(火) 1年職場見学・上級学校訪問

8日(水) 2年職場体験(～10日)

11日(土) 進研模試

14日(火) 薬物乱用防止講話

16日(木) クラスマッチ

17日(金) 終業式

21日(火) 四者面談(～31日)

30日(木) 吹奏楽コンクール(～31日)

8月

5日(水) オープンスクール

9日(日) 平和学習(登校日)

24日(月) 夏季休業終了

